

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	2	0	・1階2階公園と、活動場所も多く過密にはなっていない。またそのスペースに利用者が多い場合は、利用者同士の関わりも含めて過密にならない場所に誘ったりして活動させている。 ・複数人でクッキング等の作業をする際、狭く使いにくい。物の配置や、机の大きさ等改善すべき。 ・仕切りなどを作って音響的、視覚的なパーティションを行っている。必要に応じて送迎車も使用する
	2	職員の配置数は適切であるか	9	1	1	・特になし ・あと数人スタッフが増えたら、何事にも余裕をもって周りを見れたり、支援ができるかもしれない。 ・必要に応じてタイミーで補充している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	4	1	・2階へは階段しか行けないため、バリアフリーとは言えない。ただ、手すりが設置してあるのでゼロとは言えない。 ・階段が登りやすくなる工夫は何かあるか ・手すりを設置しているが、階段の傾斜角が急である ・現在の利用者についてはバリアフリーの配慮はほぼ必要ないが、車いすの利用者が新規利用することも想定している
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	2	0	・打ち合わせや振り返りでは前日その利用者に多く関わった職員が発言するなどができている。 ・自分の意見を言いにくい環境下、意見を伝えても否定されることが多い為、積極的に参画はしていない。 ・日々の支援計画、振り返りを学期中は行えている。長期休み時の計画・総括についてのルーティンがなんとなくやっている感は明確すべきか
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0	1	・せんじつ、年末アンケートの案内をし、意見・意向を集めている。また、送りの際に保護者との会話で最近の家庭での様子や感じることを積極的に伺い、事業所での活動に取り入れようとしている。 ・今年の保護者アンケート集計をまだ見せてもらっていない為、どのような内容が書かれている等把握できていない。よって業務改善に繋げるところまでできていない。 ・日々のお迎え時などでの意見や、例年の保護者アンケートで指摘されたことについては対話しながら改善している

業務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	0	1	・特になし ・2023年度の保護者アンケート集計はHPに掲載されていたが、その他は見当たらず。掲載しているのかもしれないが、見つけることができなかった。(見にくい) ・ホームページ、お便りでフィードバックしている
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	4	2	・第三者とは誰を指すのかわからない。ただ常勤・パートともに指導等への交流を行い互いに意見を交換し活用している。 ・外部評価を行っているのか不明 ・適正な価格で行っている外部評価の事業所を知りえていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	2	0	・個人的には2度ほど研修を行った。教育や指導は年々変化していくこともあり、自身が知っていた知識外のことも学ぶことができた。 ・つばさとなかまの職員が集う機会を月2回に増やすと良い。 ・研修は受けさせてくださっているが、資質の向上になっているのか不明。 ・あいち児童発達支援連絡会のシリーズ学習会をスタッフに受けてもらっている。また月1回の全体会にて研修を行っている
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	1	0	・計画書は立てていない。が、常勤やパートと子どもや保護者の様子を意見交換している。それをもとにそれぞれの子どもにあった接し方や過ごし方を考え実践している。 ・子どもの意思決定、自己決定、自己実現の観点、保護者とともに考える子どもの最善を考えながら支援計画を立てるようにスタッフと話し合っている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	1	0	・個人的にツール（診断等）を活用していないが一人の利用者に対し、複数の従業員の意見をもとに利用者が求めているもの、感じていることを客観的に見るように努力している。 ・JSI-R、ボーディングチェックリスト、Vainland適応行動尺度を使ってアセスメントを行っている。就労アセスメントや行動動機診断スケールなども使用する
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	2	0	・常勤同士で行っているため、パートは参加していない。 ・立案をチームで行なっているというより、こうしていく。と言われたらそれに従うという感じ ・一番交流がとれるスタッフがその日の子どもたちそれぞれに働きかけられるように配置・立案している

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	4	0	・計画書を過去に遡り見たことがないので、固定化されているか、成長に合わせ変化しているか判断できない。 ・固定化しないように工夫するようにはしているが、結果的に固定になってしまっているような。 ・その子が決定して活動始めるため、一定の固定化は否めないが、そこから卒業して活動が発展していくように支援できるよう声掛けしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	2	0	・外部施設への活動の場合は通常の支援以外の課題を持ち活動を進めている。 ・それぞれの子の発達段階を多層水準的に支援内容を考えて計画・実践している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	1	0	・計画書などの作成はしていないが、その日の利用者同士の関係やスタッフ配置を考えた上での活動支援を考え取り組んでいる。 ・自然に集団化できるようなアプローチで集団化するような働きかけ、介入をするようにしている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	2	0	・ほぼ毎日行っている。が、子どもたちの利用時間が早い（懇談等で給食後すぐ下校等）場合は、打ち合わせが無しになることがあり意見交換できない不安はある。 ・送迎、活動の提案、支援スタッフ、狙いなどを日々打ち合わせする
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	3	・支援終了後に振り返りができないので、できる限り翌日に、その日の支援打合せと合わせて行なっている ・当日に振り返りを行う決まった打ち合わせなどはない。翌日の打ち合わせに前日の振り返りを行っている。ただ個人的に気になったことは常勤に伝えたり、その時関わっていた従業員に何があったのか聞くことが多い。 ・口頭でも、その日の出来事は可能な限りその日の内に共有するようにしている。 ・翌日になるが一人一人狙いと成果を確認している。長期休み時は常勤のみとなり課題がある
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	2	0	・翌日の振り返りで行っている。が、前日多く関わった従業員がいないことも多く、詳しい状況や支援内容を聞くことができないこともある。 ・常勤スタッフがしっかり日報管理している

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	1	0	・計画の見直しの必要かどうかはわからないが、都度打ち合わせなどで子どもの様子から、何を目標に何を支援するかは個人的には発信している。 ・従来から5領域+意思決定・自己決定や地域連携などの項目を立てて行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	10	1	0	・一日の中ではうまく組み合わせられているかわからないが、長い期間の中では活動内容に変化を与え、一つに固執した支援で終わらないよう尽力している。 ・子どもたちの活動の中で、やりたいことと支援課題を結び付ける努力をしている
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	1	0	・知識、資格等を持った常勤が担当している。 ・公認心理師の資格を持つ児発管が出向く
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	1	0	・できている ・学校が情報を出したがないこともあるので保護者を通して行うことがすくなくない。重大な事柄や重いケースについては教頭、SSWなど情報を共有することがある
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	3	0	・常勤がよく面談をしているので大丈夫だと思う。 ・医ケア児についてはどれぐらいのケアが必要かが利用可能・不可を検討することとなる
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	2	0	・常勤が情報共有のための面談をしている。 ・終了時サマリーや聞き取りなどを行う
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9	2	0	・わからない ・終了時サマリーを持って次の事業所に何うこととしている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	4	1	・個人的にはその期間からの助言や研修は受けていない。 ・あいち児童発達支援連絡会などを通じて最新の知見を得るようにしている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	2	0	・公園等で地域の子どもたちと共に遊ぶこともある。 ・近所の公園で一緒に遊ぶ機会がある ・公園等で関わりがある程度? ・公園での遊びや活動では地域の子らと一緒に遊べる機会を作っている

	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	7	1	・個人的にはしていない。事業所としてはわからない ・事業所交流会や事業所フェアにはコアにコミットしている。春日井市の自立支援協議会子ども部会は解散したままである！
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	0	0	・送りなどで保護者と会うたびに、活動報告とともに、家庭での様子などを聞くようにしている。 ・送迎時のコメントや会話を大事にしている。子どもの良い活動シーンなどは写真や動画で保護者に送っている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	2	1	・個人的にはしていない ・保護者交流会でグループ学習会を行うことがある
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	0	1	・個人的にはしていないが、常勤がしている。 ・利用開始時には1時間以上時間を取って説明している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	0	0	・送りのときなどに保護者から話される悩みについては助言することがある。 ・送迎時や電話、LINE、面談などを行いながら、問題解決を一緒にする立場で調整している
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	3	1	・個人的にはしていないが、来年行う記念パーティーや先日行われた外部講師を呼んでの講演会等を事業所主催で行っている。 ・保護者交流会を学期に1回は行うようにしている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	0	0	・特に保護者からの意見等は、常勤に伝えたり、自分自身の至らなさの部分に関わることは常勤から伝えられ改善している。 ・できる限り迅速かつ丁寧に対応するようにしている。利用者さんの満足に添えるようにいろいろな手立てをとるようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1	0	・会報を配っている ・学期に1～2回お便りを出している
	35	個人情報に十分注意しているか	10	1	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11	0	0	・個々による語彙力の差を考え言葉を選んで会話することを心がけている。 ・手話をできるスタッフや、英語を話すスタッフがいる

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	4	4	・今年6月以降は無かったと思う。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	0	1	・先日避難訓練を行い、会報でもその様子を保護者へお知らせしている。 ・防災・避難についての周知しおりを配布している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	1	0	・行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	0	0	・研修を行ったり、万が一事業所内で見つけた場合の連絡先などの周知がされた。 ・年に1回は全職に対し研修をしている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	11	0	0	・たしか書いてあったはず。 ・虐待防止研修の中で拘束についての説明を全職に向けて行っている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	4	0	・子どものアレルギーは把握している。 が、保護者自称なのか、医師の判断なのかはわからない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	1	0	・研修でも話があり、活動でも素な場面があった場合報告や打ち合わせで周知がなされている。